

# 今年のは非行いたいこと 町当局に望みたいこと

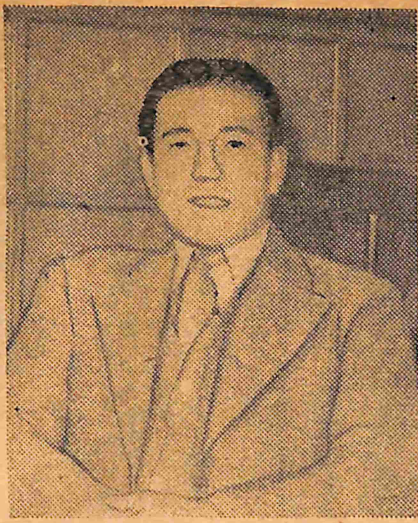
一、金木全町の婦人及び青年団の連合体の設立  
町発展の側面的推進力となるべきこれらの団体が合併前の団体そのまま活動を継続しているのは、積極的の進歩が全くバラバラである。一日も早く統制ある団体にすべきである。

二、体育協会の統合設立  
野球・スキー・相撲等の団体も個々に活動している現状では、十分な成績はあげ得ないものと考えています。

三、金木町連合商工会の設立  
前記、項同様一町一方針を確立した新金木町の建設は、農業振興はもちろんであるが商工会の進展からと申したい。

各団体が合併後のこのままの状態ですすむならば、意義のないものとなつてしまつたのではないかと不安をもつておられます。

統合された各団体が、町当局にもちつたこと、各団体間の横の連絡をもつこと、しかも計画的に



**中村知吉氏**  
部下職員は「署長さんは家庭第一主義で非常な愛妻家だ」といっているところをみればナルホドとなつてくる。署に出入りしている一業者は「終戦後一番官俸臭いのは署長さんだ」と感じているが、署長さんは、役人らしいケツリは全きなく、抱擁力があつて力強い人、それでいて決断力があつて能率的だ」と評しているが、やはり家庭第一主義の青年だ。

## 各種団体の統合を 原田一実

活動してこそはじめて、団体としての真価を発揮することが出来るものと信じて疑わないものであります。

一、部落内を歩いてみて一番気になるのは、側溝が泥で埋まり上流からの汚物がそこせきとめられていて、雨の降る度にこれが移動し、一方所に山積し、夏分だと臭いがします。これは各家の前の側溝を掘下げ、水の通路をよくした上で解消できることと思ひますからこのことを徹底させたい。

二、町に入つて町道の手入が行届いていないとなく、明るい感じがいたしません。明るい町、平和な町をつくり上げるには道路の清掃を励行したいと思ひます。

三、生活改善の一環として津軽時代の悪習を改めてほしいと思ひます。三、冠婚葬祭の冗費を省くことは

## 官僚臭味のない人柄

### 家庭第一主義の愛妻家

ウサンコだなんて申しているが、口が重く上に言葉が荒いのでどんでもないところ、小言もいわないし、それでいて美男子、町内某校の女生徒は左分利信に似ているといつていゝかといつて決して優男型ではない、仕事はキビキビしていてツツがなく信頼できる人、なのだぞだが筆者には安定感がある。

この道の人達には毎日集れ、口が重く上に言葉が荒いのでどんでもないところ、小言もいわないし、それでいて美男子、町内某校の女生徒は左分利信に似ているといつていゝかといつて決して優男型ではない、仕事はキビキビしていてツツがなく信頼できる人、なのだぞだが筆者には安定感がある。

一、自己の利便のみを考えている人のために、町道や農道が台帳より年々狭められておるところがあります。町道ではポンプ自動車の通らない所もあり、農道では荷車が自由に通つた所が今ではリヤカーでも通らないところがあります。これらの道路を台帳より復元していただきたいと思ひます。

二、冠婚葬祭の冗費を省くことは

**桑田長五郎**  
いかに集会の時を厳守したいと思ひます。

**古川秀助**  
いつも呼ばれているが、一日も早

**ささやかな集い**  
文学を愛好する若い人達で、ささやかなグループを昨年五月に組織している団体が「曙ペンクラブ」と呼ばれ、現在男九名、女七名で計十六名の小人数で、表面的には活動していないが、会員のみで、ペン講座というものをもちつて文学を通じた交際を高めることを主眼とし、その他座談会、討論会なども

**農業生産の推進力**  
**郡北二町で普及協力会**  
従来の金木地区普及協会は旧金木町、嘉瀬村、喜良市村、武田村及び中里町の二町三方村で組織していましたが、町合併に伴い、この運営に要する経費は農家戸数及び作付面積等から割出し、総額二十万二千円を各町村役場の負担金でもつてまかなうことになつておられるが、主なる事業は次のとおりである。

一、農業生産力の増大のために各町村毎に水稲の適品種比較展

**北風**  
風がしきりに鳴っている  
電線と話しているようだが  
僕にはよくわからない  
風よ、僕とも話してくれ  
北風よ、今年こそ  
僕の門出を祝福してくれ

**冬の夜**  
鉛筆の手をとめる  
犬の声  
悲しそうに  
雪を喜んでるのだ  
ガラス窓に  
風が吹かれた粉雪がすいすい  
ほおかひりの若者が凍る  
この町が、今  
冬ごもりしようとするのだ

**ぼたん雪**  
真白な雪が落ちて来る  
細長いつらつらから

**ストーブ**  
冬、冬、北国の冬  
真白な冬、冷たい冬  
でも、赤々と燃えるストーブ  
お湯がちゃんたんたつて  
楽しい昔話に花が咲く  
みんなの頬は赤い  
さあこんどはスキーだよ  
すべるスキーの風切の早さ  
ああ、スキーの歌も楽しい  
妹二人  
冬、冬、冷たい冬  
私達は北国のおとめ  
雪と手をたがうよ  
赤々と燃えるストーブ  
お湯がちゃんたんたつて  
おすすめる。

**冬の詩集**

丸いすくが落ちて  
つらつらと落ちて  
ぼたん雪はつもる  
真白な雪の上  
黒い小犬がかわる  
ずとむこうに、岩木山が  
うすく、うすく  
ちらついている

二月七日町民の信任を得て、千六氏が町民一万七千人の代表としてそれれ見事当選

なをオイテモみんなでお祝い申上げましょう。

選挙といえは町村合併の協定事項でやらなければならぬ教育委員がまだ残つておられる。承われば任期一はいつの日の二月二十八日のこと。だが教育委員会制度が近く改正されるというので、立候補も身が入らぬとのワザサがチラホラ。

△自身の「今年町当局に望みたいこと」のうち「各種団体の活動がバラバラで統制がとれていない感じだ」といふところがある。

おしりを震らすかも知れないが、町村合併後「教育委員を揃えた団体」といふふうにも聞こえるが、△とは申すもの小生こと「オカヘンキ」も各団体の状態がそのままでは決して考えてない。むしろ統制ある団体であつてほしいことについては両手をあげて賛成するものである。だがその統制ある団体となすべき手段方法に問題があると思ふ。

△町当局はあらゆる面でも側面的に援助指導する立場にはあるが、自主団体として「志を同じくする者の集り」のことまでつづつてやるべきものではない。「統制ある団体となすべきこと」に問題がある」と申したのはこのこと。

△だが問題はあくが口に出してはいへば簡単なものだ。

「みんな話してついで共通点を見つけて、そしてみんなできつづけること、そしてみんなできつづけること」

右のダンラクの中で結構で



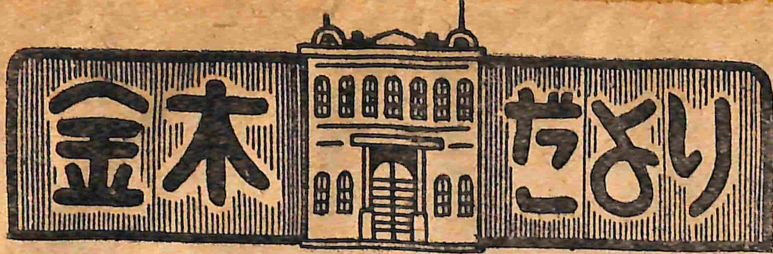
おがへんき



教育委員の選挙は  
二月二十八日です

発行所 金 木 町  
印刷所 東奥日報社  
印刷局 印刷局

金木だよりは各世帯毎に一  
部ずつ無料配布いたしてお  
ります。



### 明年度の完成を目標

八百万円金木高の体育館

郡北地域社会の要望に呼応して昭和三十一年度には一応生徒を不自由なく取替えていくだけの設備をもつた校舎を完成した金木高校では、更に総工費約八〇〇万円の予算で二二六坪の木造体育館をたてる計画をすすめていたが、毎日同様の管理費、教育委員及び議会が協議した結果、明三十一年度において全額起債が認められれば同年度中に建築することに決定した。

## 町発展の鍵を握る

### 信頼を得た二十六名

激しかつた町議選

去る七日町村合併の協定事項に基く小選挙区制による町議会議員の選挙が行われたが、定員二十六名に対して立候補者三十七名、十一名がふるい落とされるという各選挙区激しい戦いであった。が、開票の結果、次の二十六名が当選した。

- |              |    |              |              |             |
|--------------|----|--------------|--------------|-------------|
| 金木地区 (定員十三名) | 当選 | 秋元 正徳 (37)   | 高橋 肇 (46)    |             |
|              |    | 大橋 忠雄 (50)   | 木立間五郎 (60)   |             |
|              |    | 角田 正男 (37)   | 原田 勇太 (62)   |             |
|              |    | 野宮 雄造 (33)   | 成田 勇蔵 (51)   |             |
|              |    | 中谷 隆太郎 (32)  | 秋元 武治 (36)   |             |
|              |    | 外崎 惣五郎 (56)  | 花田 権蔵 (46)   |             |
|              |    | 竹内 石門 (37)   | 内海 精蔵 (46)   |             |
|              |    | 中谷 新一 (57)   | 喜良市地区 (定員五名) |             |
|              |    | 工藤 源三郎 (52)  | 当選           | 米谷 基九郎 (45) |
|              |    | 中村 美智男 (48)  |              | 泉谷 勝雄 (45)  |
|              |    | 白川 隆太郎 (54)  |              | 藤元 唯広 (49)  |
|              |    | 中村 健司 (42)   |              | 西村 周二 (61)  |
|              |    | 角田 敏作 (45)   |              | 今 久米雄 (41)  |
| 嘉瀬地区 (定員八名)  | 当選 | 小山内 嘉二郎 (32) |              |             |



従来生活困窮者の援護については、生活保護法をはじめとする一連の公的扶助の施策により行われてきたが、近時の社会経済的諸事情の推移に伴い、公的施策の及ばぬ貧困階層は年々増加し、現在約一八三万世帯、九七〇万人と推計され、これ等の人の自立更生のためいゆる防貧施策が社会的にも強く要望されるに至った。近年民間の自主活動として行われてきた世帯更生運動は、これら貧困階層の人々の更生を目的とした活動にほかならないが、国においてはこの運動の重要性と効果を考え、これを援助するために昭和三十一年度より世帯更生資金の貸付に関する特別措置を講じ、国庫補助によつて生計困難者に対し必要な資金の貸付を行うことになったものがある。

### 一、世帯更生資金の特質

(一) その第一は資金の貸付主体を民間の団体としたこと、この資金は前述のように国防防衛策の一環として、その財源を国及び都道府県が補助するのであるが、運営は社会福祉協議会に委ねられており、従来貧困者を対象とするこの種の貸付は公的機関が行うものであるとする常識を破つたこと、意義がある。運用にある程度の幅と弾力性をもちたことによつて、従来各種の資金が往々にして申込みから決定に至るまで相当の期間を要し、ともすれば必要な時期に交付されないとつたうらみを除き、必要な時期に必要な額が直ちに交付されるよう迅速な取扱いが特に考慮されているのである。

### 第二は、資金の貸付と対象者の指導が併行して行われること、

この資金は世帯更生運動の対象世帯として適切な指導を受けている者のうち、その更生指導過程において必要とされる資金について貸付を行うものであり、貸付後においても引続きその指導が継続されること、他の資金にみられない特長をもっている。

### 第三の特質としては、地域社会の協力の下に行われること、

世帯更生運動の一環として行われるものであるから資金の貸付目的となる事業の遂行はもろもろ貸付金の償還についても、民生委員など関係者をはじめ地域の人の理解ある協力と責任ある指導の下に、常に温かい気持ちで見守られながら実施されて行くことである。対象者のもつとも身近にある市町村社会福祉協議会がこの貸付の第一級機関となつていふことも、重要な意味を持つものである。多くの資金が貸付機関と対象との関係のみであるのは大いに趣を異にしている。

## 今年度は生業資金のみ

### 利用される更生資金

あつては民生委員協議会が、結成までの間代行することになつてい(一) 貸付の主体は都道府県社会福祉協議会である。都道府県社会福祉協議会が、世帯更生貸付審査会を会

あるが、さらに次の条件を満たすものでなければならぬ。(一) 世帯更生運動の対象世帯として現にその自立更生について生活指導ないし援助を受けているものであること、但し世帯更生運動の対象世帯であつても、母子福祉資金等の資金の貸付資格を有する者および被保護者は、原則として除かれることである。(二) 自立更生についての指導計

長は諮問機関として設け、貸付審査の厳正を期することになつてい(一) 貸付の第一級機関第一級の機関は市町村社会福祉協議会である。(但し東京都の区及び五大市にあつては区社会福祉協議会、然し市町村社会福祉協議会が未結成の場合は市にあつては実情により地区単位の社会福祉協議会または民生委員協議会、町村に

を開始し、または会社・工場等に就職するため(一) 貸付金の金額生業資金 貸付限度五〇、〇〇〇円以内、償還期間四年以内、据置期間一年以内(二) 貸付の条件(一) 貸付の限度、償還期間及び据置期間といった意味のものであるために、貸付利率に比較して高利に定められている。(二) 保証人：資金の貸付をうけようとする者は必ず保証人をたてなければならない。保証人に民生委員がなることおよび、この資金の貸付を受けた者または貸付を受けようとするものが、この資金の貸付を受けようとする他の保証人になることは適当でないとい

延滞元金百円につき日歩四銭の延滞利率を徴収される。この延滞利率は約東に履行しない罰金とに必要知識、技術を修得するために必要な交通費、授業料、原材料費等にあつては、その資金(一) 貸付の決定(一) 都道府県社会福祉協議会長は別に設けられた諮問機関たる世帯更生資金貸付審査会に諮つて最終決定を行う。(二) 都道府県社会福祉協議会長は、市町村社会福祉協議会を通じて本人に交付するとともに、受領後直ちに借付証を提出させる。(三) 都道府県社会福祉協議会長は借付証の提出によつて貸付が最終的に確定したときは、市町村社会福祉協議会がその窓口となつて行うものである。

外崎 議員 大橋 議員 野宮 議員 内海 議員 米谷 議員 今 議員 中村(健) 議員 小山内 議員



# 人口に反比例の耕地

## 合理的経営は今後の課題

金木実験農場長 前田 文衛



敗戦後のわが国の人口は北海道、本州、四国、九州の四つの島にわたり九千万人近くが住んでおり、極めて人口密度が大であるといふことは皆さんもよく承知のことである。これを世界人口密度に比較すると、米國では一軒平方につき二七八人、中國は四八八人、ソ連では八八八人、日本では二〇〇人余となつておられる。このように日本は人口が多いわけであり、その割に農村では人材が少いといわれておられます。そしてまた、主婦となるべき女性も少ないといふことは一体どういふことなのでしょう。

△嫁は買つた年の代り、文化生活は豊盛し

よく聞く話の一つに「嫁は長男の嫁をもちつたために働手であつた牛を売つたのです。したがつて氣の毒ではあるが、お嫁さんは牛の代りになつて働いてもらつたのです」と。これでは一体、千幾年も大事に育てた娘の行く末はどうなるものでしょう。

働き手の嫁が増えるので、もう一働き働いてもらうために牛を賣つたという話は話の通りです。また最近この講堂の西の方の部落で長男に嫁さんをもつたために、命の次に大事な水田を四反歩売らんだといふ話を聞きました。

これも私の頭ではどういふことなのか判断がつかません。皆さんも判断をして下さい。

津軽半島の北部にあつて、冬の半年雪の中にならぬが、農業經營では（しかも水田耕作で）残敗、旧農法では一町六畝歩となつておられます。

△苦しいのは当然、經營規模の小さい日本の農家

一体この地方の現状はどうでしょう。農家一戸当り平均耕地面積は米國では二〇町歩、日本全国平均では一町一反歩、青森県平均では一町四畝歩、旧金木町の平均は八反五畝歩、旧喜良市村では八反二畝歩、旧嘉瀬では一町六畝歩となつておられます。

## 一年間に約200人増加

### 女が一人多い新金木町

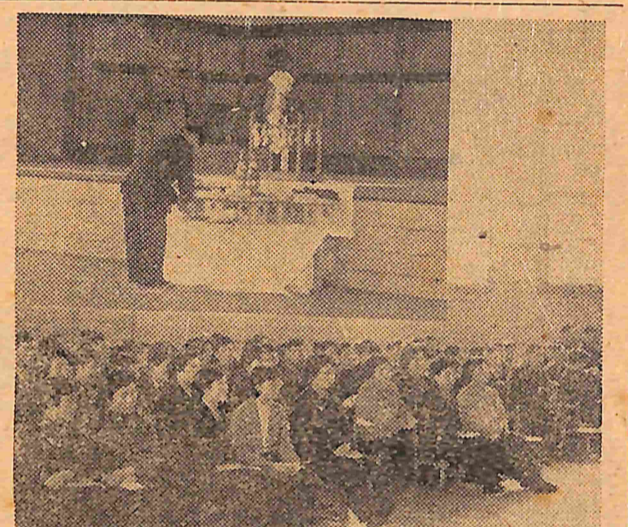
30年度国調の人口17,297

昨年十月一日戦後第二回目的国勢調査が行われたが、その結果新金木町の総人口は一万七千二百九十七名で昭和二十五年に行われた国勢調査では一万六千六百六十五名で、この五年間に六百三十二名増となつてゐる。

次の調査区別の集計表をみればわかる通り、一般に農家戸数の多い部落は男が多く、商業地帯はその逆になつておられる統計すれば男より女が一名だけ多いことになつてゐるが、前回の場合は女より男の方が二百一十一名多い。

年齢別に調べれば、はつきりした線は出されないが、海外引揚者としてあまりなかつた当町は、これによれば、女の増加率が男に比べて物凄く高いといふことになる。

区	分	世帯数	男	女	計
金木	25年	1,457	4,133	3,996	8,129
	30年	1,481	4,285	4,334	8,619
	25年	892	2,685	2,655	5,340
嘉瀬	30年	909	2,678	2,650	5,628
	25年	519	1,625	1,571	3,196
	30年	552	1,685	1,665	3,350
喜良市	25年	2,868	8,443	8,222	16,665
	30年	2,942	8,649	8,649	17,297
	計				



農家一戸当り平均耕地面積  
アメリカ 二〇町〇反〇畝  
全日本 一・一〇〇

青森県 一・〇〇四  
旧金木町 〇・八・五  
旧喜良市村 〇・八・二  
旧嘉瀬村 一・〇・六  
内 地 (北海道除く) 〇・七・七

經營耕地面積の比較をみると米國人の二〇分の二にしか相当しません。つまり米國の農夫が一人で働いてゐることを日本の農夫二〇人で働いてゐることになります。

また主食の生産量を比較して、見ますと米國の農夫一人当りの生産量は三四・四人です。一日平均八

## 眞剣な顔で逃げる

### 可愛い鬼の子

『鬼はソト、福はウチ』  
バラ、バラ、バラの音。  
年男は赤鬼、青鬼めがけて豆をまき、  
ここには大人の鬼は所長さん一人のみで、あとはみんな満三歳から六歳までの男の子の可愛い鬼ばかり。  
保母さん、小使さん、それにチツ

## 教育委員の選挙は

### 二月二十八日です

チヤイ女の子はみんな福の神。やはり福の神はおとなしく、綺麗なものを選んでゐる。  
全部下ブクレのお多福様だ。豆まきはじまると円い輪は逃げまどう鬼にメチャ、メチャにさされてしまつた。  
外に追われた可愛鬼の中には、小さいお多福様も迷ひこんでいる。彼、彼女等には鬼も福の神も仲よしにされてしまつた。  
【写真】節分の日の保育所風景

## 結核在宅患者へ

結核を除くに、本県では「在宅」している患者の対策がやはり一番大切な問題であつて大きく申すなら県民の結核禍を左右するものは、多数の在宅結核患者にあるといふ得るだらう。

冬は家族感染が増える時であるが、家庭内の感染について次に述べよう。

一、療養をしてゐる人には  
①先生がきめてくれた安静度にある日課を守る。  
②毎体温表をつけよう。十分に上はさんで途中めいたりしないように。  
③無理に転地する必要はない。治療や生活に便利な所で療養する方がよい。  
④日光浴や日なたぼっこは危険。

## 療養に好都合の冬

### 半面伝染の危険も大

①小さい子供は病室に入れないように。  
②同じ部屋を家族やほかの人と寝るときは、あなたの枕もとに少イタテをおくかカーテンで仕切るようにする。たがひ違ひに寝るのもよい方法。  
③タンは、紙につけて焼きてる方法が一番よい。  
④病室の掃除には、ハタキやホウキを使わずにソーキンで拭き掃除すること。  
⑤夜具の出し入れや病室の掃除をするときはマスクをかける。マスクはいつもきれいなものを。  
⑥看護をするときのカフボウを着るのもよい方法。  
⑦タンは、紙につけて焼きてる方法が一番よい。

## 旧正に温い贈りもの

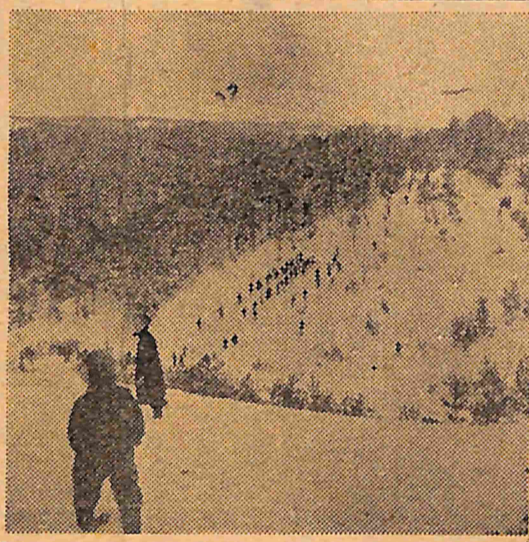
### 歳末たすけあい運動

町当局では毎年旧正に生活に困つてゐる方達に温い贈りものをするため第二回町合併記念スキー大会の準備が大わらわ。大会日には若い若きも多数参加のほどを……

【写真】スキーヤーでにぎわいの喜良市スロープ

## スキー大会

予定は三月三日  
あつた四日たは新金木町誕生の一周年記念日の三月一日。町当局ではこの日をお祝いするため第二回町合併記念スキー大会を開催する予定で目下その準備が大わらわ。



第二回町合併記念スキー大会  
予定は三月三日  
あつた四日たは新金木町誕生の一周年記念日の三月一日。町当局ではこの日をお祝いするため第二回町合併記念スキー大会を開催する予定で目下その準備が大わらわ。

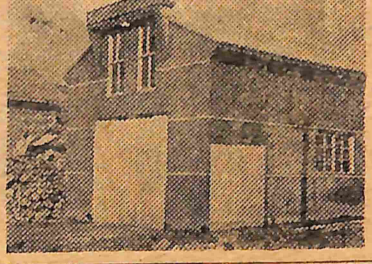
## あしあと

- 一月一日 新年名刺交換会
- 一月六日 弘南バス金木営業所落成式
- 一月七日 川倉焼酎地区用水路新設工事打合せ
- 一月九日 選挙管理委員会、成人式について打合せ
- 一月十日 解放地農家補償連盟金木分会説明会、喜良市婦人会受胎調節講習会
- 一月十二日 保育所借費に關する打合せ
- 一月十三日 川倉財産区議会議、スライド製作講習会
- 一月十五日 成人式
- 一月十六日 昭和三十年度工業調査員説明会、繁田地区父兄会中について
- 一月十七日 金木商工總會
- 一月十八日 農業改良実験農家講習会
- 一月二十日 昭和三十一年米穀年度年間取組の打合せ、畜産に關する座談会
- 一月二十三日 教育委員会定例会
- 一月二十五日 耕土培養対策補助事業打合せ
- 一月二十七日 保育所母の会役員会
- 一月二十八日 民生委員研究協議会、津軽地区児童福祉研究会
- 一月三十日 教育委員協議会
- 一月三十一日 第五回臨時町議会議
- 二月以降の分はスペース都合で次号に掲載いたします。

## 団員の手で屯所を

喜良市消防団では予算二十四万円（うち町費七万円）で二十四坪の消防屯所を昨年の暮新築した。この屯所は団員が資材を持ちよつて努力奉仕で建てたもので昨春倉庫がなつて購入したポンプ自動車を取寄せているが、今年からは「二階をつくる計画を立てている」。

【写真】完成した喜良市の消防屯所



火事は  
消防屯所（電六四番）  
警察署（電四番）  
交換手には  
まず「火事」と  
知らせるから

## 編集後記

◆合併後、日がたつにつれて、投稿者の数がふえて参り、編集部では限あるスペースのこととて掲載できない場合があり、誠に申訳ないと思つておられます。悪しからずお許しの程をお願い致します。

◆その上時々記事内容にも誤りのあることもついでに御了承下さい。これは印刷所が離れてゐる關係で電話連絡する場合に多いのであります。

◆「名勝負めぐり」は都合により本号に掲載致しません。次号は「喜良山の館」について御紹介致します。